



輝くあさひ

第57号

発行 朝陽地区住民自治協議会
 会長 佐藤栄一
 編集 広報部会
 印刷 株式会社双真

朝陽地区水害防止対策研修会 ～信濃川水系対策プロジェクトの進捗状況と今後の予定～

7月14日、朝陽支所2階集会室で朝陽地区水害防止対策研修会が開催され、「信濃川緊急治水対策プロジェクト」の計画等を担当しておられる国土交通省千曲川河川事務所調査課長桶川勝功氏より「令和元年東日本台風に学ぶ」と題して講演をいただきました。

「令和元年東日本台風」は、10月12日の夕方から夜にかけて、非常に強い勢力を保ったまま東海・関東地方に上陸し、台風本体から発達した雨雲の影響により、過去最大を超える大雨をもたらし、千曲川でも観測史上最大の流量を記録した。千曲川下流の立ヶ花では、短時間で水位が急上昇し、長時間にわたり計画高水位を超え、立ヶ花上流部で急激に流下能力を失って、長沼の穂保地区で越水、破堤し、甚大な被害が発生した「令和元年東日本台風」を振り返り、概要などを話されました。

一方、河川整備は「河川法」により河川整備基本計画及び河川整備計画を定めることになっているが、今の河川整備基本計画は平成20年6月に、整備計画は平成26年1月に100年に一度起こりえる洪水に対する最終目標が定められている。しかし令和元年東日本台風による甚大な被害を起因に、国及び流域の県・市町村が連携してハード対策と地域連携によるソフト対策を一体的かつ緊急的に進めるため、令和2年1月31日に「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」をまとめた。その主要対策の進め方として、「日本一の大河」の上下流や本川支川の信濃川流域全体を見据え、立ヶ花上流の緊急的な堤防強化。下流から計画的に行う堤防整備や河道掘削。上流で洪水を貯留するダムや遊水地の整備を段階的かつ緊急的に対策を進める。すでに立ヶ花・戸狩地区狭窄部掘削を開始したことなど、お話をいただきました。



第22回サンライズ杯大会 朝陽育成会少年野球が優勝しました

サンライズ杯実行委員会が主催する「第22回サンライズ杯」大会が、7月3日に犀川第一運動場で予選が、7月4日に犀川第二運動場で決勝が行われ、朝陽育成会少年野球が6対3で中野学童軟式野球クラブに勝利し、3回目の優勝を飾りました。決勝戦は、スピードスケートの金メダリストの小平奈緒さんが始球式を務めました。試合は、朝陽育成会少年野球の先攻で始まり、3回までに0-2となりましたが、4回表に1点、5回表に1点を返して流れにのった。6回表に一挙に3点を加えて中野学童を引き離し、更に7回表に1点を加えた。大会には、市内から16チームが出場しました。



朝陽地区住民自治協議会

(事務局) 長野市北尾張部226-9
 電話・fax 026-219-1068
 ホームページ <http://asahi-jk.jp>

朝陽地区人口：15,126人 (28) 6,412世帯 (14)

=2021年9月1日現在。 () 内は同年前月比

(内訳) 南屋島 810人 (-1) 北屋島 506人 (+2) 北長池 2,616人 (-15)
 北尾張部 2,411人 (+27) 石渡 2,607人 (+10) 南堀 2,708人 (-2)
 北堀 2,641人 (+4) 桜新町 827人 (+3)

あいさつ運動～強調月間～

6月は「あいさつ運動強調月間」と位置づけられ、のぼり旗を掲げて街頭にて声掛け運動が実施されました。コロナ禍ということもあり、マスクを着用しているため、表情を確認しながらのあいさつは難しいですが、大人からの声掛けに登校中の児童も元気よく答えていました。あいさつには人の心と心をつなぐ力があります。お互い心を込めてあいさつすることにより、みんながつながり、地域を元気にして、子供たちと地域が密着し、地域の活性化につながればと思います。今後、新型コロナの終息とともに、マスクをはずして表情を見ながら、お互い笑顔であいさつできる日が来ることを願っています。



ゲリラ豪雨・有事に備え、水防訓練

安全・防災部会と自主防災会連絡協議会による土のう積み等の水防訓練が6月6日午後、朝陽支所前の駐車場で行われました。まずは、朝陽支所2階の集会室でハザードマップの見方、警戒レベルの意味とそれに伴う対応方法等を配布資料をもとにレクチャーして頂きました。特に近年はゲリラ豪雨の発生が多くなっており、早い段階での備えが大変重要。また現在のようなコロナ禍では、避難場所も密を避けるために安全な知人・親戚宅か安全なホテル・旅館が好ましいとの事でした。講義の後は消防団の指導の下、部会員・協議会員約61名が参加して土のう作り・積みを体験しました。「身の安全が第一なので災害時は無理をしない事も大事」とご指導頂きました。



2年ぶりに「男の料理教室」開催

6月18日に社会福祉部会主催「男の料理教室」の令和3年度1回目が2年ぶりに朝陽公民館で開催されました。今年度は新型コロナウイルス感染対策のため1グループの人数を従来の4人から2人にしたため、4グループで8人の参加となりました。今回は全員初めての参加となる8人が、県栄養士会の牧野見伊子先生の指導で「簡単炊き込みご飯」「じゃがいもの味噌汁」「豆腐のステーキ豚にらソース」の3品に挑戦しました。講師の先生から調味料の計量の仕方や出汁の取り方など料理の基本と、調理の手順について説明を受けた後、レシピと首っ引きで苦戦すること1時間、豆腐のステーキが完成するころには炊き込みご飯も炊きあがり、いい香りが広がってきました。試食も新型コロナウイルス感染対策のため黙食ですが、参加した人たちからは「見た目はもう少しのところもあったが味は良かった」と満足そうな感想が聞かれました。また牧野先生は「豆腐のステーキはフライパン一つで簡単にできて、タンパク質も野菜もたくさん摂れるので是非家でも作ってほしい」と話していました。



地域を知り、防災を考える～最近の豪雨災害事例から学ぶこと～

6月25日に長野地域連携中枢都市圏合同研修会「長野地域防災セミナー」が長野市芸術館（オンライン）で行われ、静岡大学防災総合センター教授牛山素行氏から災害と防災、繰り返される風水害、過去22年間の風水害人的被害を分析した結果から、水害時の避難で重要なこと、又地域の災害特性を知ること、そして「避難は避難所へ行くことではない」について講演をいただきました。「おわり」に風水害は、起こりうるところに発生している。「いつ起こるか」の予測は難しいが、地域と地域の災害の素因を知ること。避難は「難を避けること」で避難所へ行くのは手段であって、差し迫る危険から何らかの方法で安全確保すること。単純化した正解はないが、私たち一人一人が、自ら考え行動すること。などを述べられました。



コロナの正しい理解と地域の活動～これからの地域のつながりを考える～

6月25日、長野市若里文化ホールにおいて令和3年度長野市地域福祉推進セミナーが開催され、医療法人奥内科循環器科理事長の奥智久氏からコロナ禍でリモート出演のためビデオによる基調講演と「コロナ禍でもできるつながりづくり」をテーマにパネルディスカッションが行われました。

講演では、新型コロナウイルスを「正しく怖がる」、感染対策を「知る」と題して、感染症予防の原則～非コロナ3原則～から「もたす」として、目、鼻及び口の3つの侵入口。「ひろげず」として、飛沫、マイクロ飛沫及び接触の3つのコロナウイルスの感染経路。「もちこまず」として、人、ソーニング及び差別の3つの線引きなどを話されました。又、パネルディスカッションでは、芹田地区から「きぼうの旅」、鬼無里地区から「鬼無里サンタ隊☆出動！」、豊野地区から「復興野菜収穫」、「福祉健康大会及びまちの縁側ぬくぬく亭」など、地域活動の紹介がありました。



朝陽地区「防災研修会」

6月30日に朝陽支所2階で安全・防災部会の主催の「防災研修会」が開催されました。長野市河川課の横沢邦俊係長が講師となり「朝陽地区の水路の位置関係」について講義がありました。配布された朝陽地区的地図には、河川、用水、排水路が明記され、スライドに投影された写真を見ながら、それぞれの名称、位置、役割などを詳しく説明いただきました。

普段の生活で何気なく目にする水門や雨水調整池も、改めて再認識することができました。

また最後に水害の解消を図るために、一般の住宅や事務所などに雨水貯留施設や、浄化槽を雨水貯留施設に転用された方に、助成金を交付する「雨水貯留施設助成制度」のご説明もありました。朝陽地区は長野市では下流に位置するエリアですのでさらなる防災意識を高めていきましょう。



「ささえ愛あさひ」何から始めますか

7月3日、朝陽支所2階の集会室で「ささえ愛あさひ」研修会が行われ、最初にコロナ禍の暮らしを振り返って、学んだこと、得たこと、改めて認識したこと及び身に付いたことを考えました。続いてコロナ感染症が蔓延するなか、健康と地域のつながりが脅かされている現状を「高齢者の皆様が自宅に籠ってしまわないか、地域包括センターの佐藤さんと福祉ワーカーの小田切さんが心配しています」で始まる寸劇を小林さん、小田切さん及び佐藤さんにより披露されました。続いて、地域の事例として平成29年から、ボランティアグループが中心になって発足し、朝陽公民館で活動している「アトムの会」、昨年10月に実施した北堀公民館主催の「きたほりウォークラリー」、地域たすけあい事業「家事援助」の紹介がありました。最後にとりあえず、何から始めますか？を皆さんで考えました。



朝陽地区「防犯研修会」

7月6日、朝陽支所2階の集会室で防犯研修会が開催され、朝陽地区内の「夏季防犯パトロール」を前に、長野警察署生活安全第1課の西澤周作氏より「地域における防犯活動」と題し、講和されました。県内の刑法犯発生状況が19年連続して減少し、令和2年中の認知件数は6,944件あった。長野中央警察署管内でも年々減少し、令和2年は974件で昨年度に比べ29.2%の大幅な減少となった。その内窃盗犯は、695件で昨年度に比べ67.8%と大幅な減少となった。なお、窃盗犯で多いのは自転車盗、万引き、車上ねらいとのこと。又、特殊詐欺被害は24件で被害総額は約4,700万円と多発し、本年に入っても高齢者を被害者とする特殊詐欺被害に歯止めがかからない危機的状況にあることなど話されました。又、DVDで特殊詐欺の被害者にならないためにオレオレ詐欺、預貯金詐欺、還付金詐欺及びキャッシュカード詐欺等の電話を使うだましの手口などを知ることができました。



みんな元気にラジオ体操(北堀)

北堀育成会が主催の「ラジオ体操」が8月2日から7日まで、毎朝6時30分から堀神社にて開催されました。今年もコロナウィルスの影響で夏祭りや盆踊りも中止となり、夏の風物詩としてラジオ体操は貴重な行事となりました。マスクと軍手をした子ども達が、初日からたくさん参加し元気に体操を行いました。最終日には体操のあと交通安全協会の方から「交通事故に注意しルールを守り、楽しい夏休みにしましょう」とお話をされました。最後は記念品として皆勤賞の文房具セット、参加賞の花火が配布されました。体育部の小布施京汰くん(6年生)は「大勢の前で代表として体操するのが最初は恥ずかしかったけど、最後までしっかりできた。楽しい夏休みにしたい」と元気に話してくれました。



ホームページ開設を検討開始(南堀)



南堀区・南堀公民館共同(区の広報主体)で南堀のホームページの開設を検討開始しました。あくまで検討段階ですが、本当にホームページが必要かどうか、どういった情報を掲載しどのような構成にするか、ホームページ維持に必要な技術者をどのように確保、育成していくか・どうすれば定期的に閲覧・利用してもらえるホームページになるか等検討中です。区役員と公民館役員が全員集まり全体で会議をした時も、掲載する写真などの個人情報の取り扱いやWEB上のセキュリティの有無、意見を投稿するコンテンツが有れば繰り返し利用してもらえるのは?等様々な意見が出てまいりました。これらの要望・問題を聞き入れつつ実現可能か検討してまいります。

桜神社の草取り(桜新町)

桜新町公民館横の桜神社の草取りを7月11日に行いました。今年も新型コロナウィルス大流行が懸念されるなか、密を避けるためにイベントが中止になり清掃などとなるべく少人数でとりおこなわれ、そんななかでも綺麗にしようと頑張ってくれました。桜神社は地元の人にとって有名な神社やパワースポット等を巡る聖地巡礼よりも、地元の氏神様をお参りすることの方が大切だそうです。私たちの地元の神社をこれからもきれいにして大切に守っていきたいものです。



「蜜」をさせて水路清掃(北尾張部)



毎年5月に実施している水路清掃を、今年は5月9日の母の日におよそ500人が参加して実施しました。今年も集合場所を、担当する水路ごとに15か所に分散するなど「蜜」にならないように新型コロナウィルス感染対策をしての実施となりました。参加者がマスクをしたうえで、それぞれ鎌やシャベルを手に約1時間作業に汗を流すと、集積場には汚泥ザルや刈り取った草の山ができました。ただ昨年は新型コロナウィルスの影響で例年より2か月遅れの7月に実施されたこともあり、今年の汚泥や草の量は昨年より少なめになっているとのこと。また参加した人からは集合場所を分散したほうが集まりやすいし移動の効率も良いので来年以降も同じにして欲しいとの声もあがっていました。

いしわたりウォークラリー(石渡)

6月6日、「いしわたりウォークラリー」が初夏の曇り空の中、初めて開催され、区内の史跡や名所などでクイズに答えながら巡るもので、家族や友達など様々なグループや個人が90名ほど参加されました。1859年再建された「地蔵寺」。明暦3(1657)年造立、360年もの間守られてきた「庚申塔」。1399年「石渡館の戦い」の舞台になった「いしわたり館跡」。「どんぐり神社」として親しまれている「石渡八幡神社」。1847年、火事が多発したことから建てられた「秋葉大権現」。江戸時代1804年創業の長野を代表する老舗菓子店、「二葉堂」。1972年創業の「宇都宮石産」を巡り、あらためて石渡の歴史や風土・文化に触れる機会になりました。



歩道橋清掃活動(北長池)



本年も新型コロナウイルス感染症で公民館行事を行うことが困難になっています。6月6日に予定されていた「常会対抗親善球技会」も中止となりましたが、代わりに公民館役員で清掃することにいたしました。新しくできた東バイパスも含め、学区内4箇所の歩道橋清掃です。朝陽小学校の児童が安全に使用できるようにと、手すりを拭いたりゴミを拾ったり、階段を帚で掃く等しました。また、破損しているところがあるか等も確認しました。短い時間ではありましたが、当日は、好天に恵まれ青空の下、気持ちよく作業することができました。昨年同様、公民館の行事が減っている中ではありますが、引き続きコロナ禍でもできる地域活動を模索しながら活動をつなげていこうと思います。

あさひにこにこ歩道橋～長野東バイパス～(北屋島)

3月27日に国道18号長野東バイパスが開通しました。北長池から柳原に至る2.8kmの区間となります。北屋島区民にとっても交通の面で大きな影響があり、特に通学路として児童が国道を渡る必要があります。バイパスの開通と共に朝陽小学校児童が命名した「あさひにこにこ歩道橋」が通行開始となり、今までの通学路とは異なるため、4月の新学期に合わせて育成会主催のもと、交通安全教室が開かれました。歩道橋の他にも通学路が整備されましたが、交通ルールを守り、事故がないように児童たちは説明を受けていました。その後も保護者及び交通安全協会が主体となり、通学中の児童たちを見守る姿には地域の一体感を感じました。



コロナ禍の資源回収(南屋島)



6月27日午前8時から、南屋島区公民館役員と育成会役員計約30名による資源回収(紙資源)が実施されました。梅雨の時期で心配された雨でしたが、辛うじて曇天のなか、昨年度にひきつづき、手指の消毒・マスク着用等の「新型コロナウイルス」感染拡大防止対策を講じての実施となりました。軽トラック5台を地区ごとに割り当てて回収した結果、予定以上の資源が集まりました。ご協力いただいた区民の皆さんに感謝申し上げます。

千曲川河川敷清掃について

6月6日の午前9時から環境美化部会員中心に17名の参加を頂き、屋島橋付近の清掃を行いました。当日は、天気も良く、約1時間で渡り作業を行い、可燃物約70kg、不燃物約30kgの成果がありました。特に付近の河原は、コロナ禍の影響でバーベキューが頻繁行われており、ビール缶、たばこの吸い殻や食材が入っていたビニール袋の残骸が多く見当たり、バーベキューを行った時の注意喚起事項の啓発立て看板等の設置も検討する必要があると思われます。



コロナ禍と地方の暮らし

7月13日、朝陽支所2階で「コロナ禍と地方の暮らし」と題して、信濃新聞論説委員中野弘之氏の講演がありました。地方自治を取り巻く法制度は言葉通り私たちの暮らしに直接に結びつく大事な問題を孕んでくる。昨年6月の総務省地方制度調査会の「～地方行政体制のあり方等に関する答申」から、私たちの生活に関わる2つのポイント①安定的な公共サービス提供のための市町村の広域連携、②自治体システムの統一や行政手続きのデジタル化など。又、2017年に公開された京都大学広井良典教授ら研究者グループの人口と財政、都市と地域、環境と資源の持続性及び領域として雇用、格差、健康及び幸福のシミュレーションの概要などを講演いただきました。



夏季防犯パトロールが行われました

7月9日から31日、安全防災部会の防犯対策事業の一環として、区役員、防犯指導員、少年育成委員及び防犯女性部員等と連携し、大豆島交番に派遣を依頼して、区ごとの日程で夏季の防犯パトロールが行われました。防犯パトロールは、夏季及び年末行われ、安心して暮らせる生活は、整然とした街並みから、皆さんの協力で、安全なまちづくりを趣旨に、各地区の道路、脇道、路地などを自転車の鍵、放置、自動車の違法な路上駐車等を見て廻りました。パトロールの結果、自転車に鍵がかけられていないなど、数件の報告がありました。



●家具オフィスプランニング ●OA・IT ●文具サプライ



株式会社

丸 陽

本社・営業部/〒386-0012 上田市中央2-5-10 TEL 0268-22-2400 FAX 0268-27-8787
長野支店/〒381-2206 長野市青木島町網島490-5 TEL 026-283-1108 FAX 026-283-8108



学校法人
理知の杜

松本国際高等学校

通信制長野学習センター

長野市北尾張部385 赤沼ビル 1F B ☎ 026-243-1379

自動車・火災・生命・各種保険代理店
保険のことならまかせて安心

あんしん企画

TEL 026-229-7171

完全個別指導塾

学研 CIA スクール

対象: 小学生、中学生、高校生
教科: 国語、算数、数学
英語、理科、社会

学校の授業がもっとよくわかる!!

学研の個別指導塾

尾張部教室 TEL(026)256-9131 長野市北尾張部385

60歳からのたのしい

パソコン教室

インターネット体験

町内会の資料作成

パソコンの問題解決

女性講師と
楽しい授業

みつぶす

まずは気軽に無料体験!

同じ事を100回聞かれても
笑顔でお答えします!

受付: 9:00~15:30(平日)

たのしいパソコン教室 みつぶす若槻校 電話 026-217-2239
長野市大字徳間3305ウッド・ライビル2階



～料亭でございます～



江戸前
鮨仁

寿司出前・仕出し・各種宴会

御法事・御慶事・オードブル

御弁当・出張寿司パーティーなど

北尾張部396-10

TEL/FAX 244-1221